

週報

国際ロータリーテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

Vol.50 第2410回例会

2016.7.14

今年度会長テーマ

ありがとう50周年！ひとり・ひとりが主人公

■司会：
山本青少年奉仕委員長



■花束贈呈：

先日の分区幹事慰労会
に出席できなかった町田
分区幹事に金子会長より
花束贈呈が有りました。



■点鐘・挨拶・会務報告 金子会長

今週の日曜日に八坂神社例大祭に出席します。明日、親クラブの立川ロータリーに表敬訪問します。来週の火曜と水曜に東大和、武蔵村山を表敬訪問します。



ロータリーの樹のコピーを入会の浅い3名に差し上げます。今日クラブ協議会で一年の活動方針をお話頂ける各委員会はこの樹なんの樹の根っこの部分です。根っこの部分がしっかりしていないと充実した木は育ちませんし、職業奉仕を中心とした色んな活動が出来ないと思います。一年間縁の下の力持ちとして各委員長さんは頑張っていて欲しい。米山財団もよろしくお願ひします。

先日亡くなった永六輔さんの大往生と言う著書に「借りたら返す」と言うくだりがある。ロータリー活動そのものだと思う。これからいろいろあると思いますが皆様方のお心に少しでも残って頂ければありがたいと思います。

■合唱：
ロータリーソング
「我等の生業」

◆ソングリーダー：
石山会員



■幹事報告 北久保幹事

■ガバナー事務所：

- ①公式訪問スケジュール
2016/9/1(木)八坂神社例会場
- ②2019～20年度ガバナー(ガバナーノミニージェグネート)候補者推薦のお願いについて
- ③ロータリー財団100周年記念シンポジウム公共イメージ向上協力金のお願い
- ④第15回ロータリー全国囲碁大会の案内

■青少年交換委員会：

- ①青少年交換学生に関する書類について
- ②青少年交換来日学生オリエンテーション親日日本語集中研修、サマーキャンプのお知らせ

■職業奉仕委員会：クラブ奉仕委員会2016～17年度第2回地区研修会開催8月4日15時ロイヤルパークホテル

■例会変更：

東京臨海RC7/20→休会。
東京城東RC8/8→特別休会

■回覧：

ハイライト米山、神山昭治ガバナー略歴(訂正版)

■出席報告 岩原会員

会員数29名、出席免除者の欠席1名、出席率85.19%
前々回出席率85.71%→メイクアップ修正92.86%

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／北久保 隆一

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

■ニコニコBOX

森田会員

- ◆金子会長・北久保幹事：「一年の抱負」を担当される委員長、それぞれどうぞよろしくお願い致します。野村さん、写真ありがとうございました。
- ◆町田会員：先週小生達の研究会に近親の忌引きにて出席できず申し訳ありませんでした。
- ◆石山会員：クラブ奉仕部門の各委員長さん、暑さふき飛ばす発表をよろしくお祈りします。
- ◆隅屋会員：八坂神社の神殿にて野口宮司の靈験あらたなお祝を戴きありがとうございました。
- 合計18000円 ●累計165000円

■委員長報告

■岩原クラブ管理委員長：

会長幹事歓迎会で38500円の余剰金が出た。これは次回クラブ親睦に使わせていただきます。夏の親睦移動例会は8月20日に昼食をうな鐵・浅草草策・品川船清の屋形船です。出欠を回覧しますので奮っての御参加よろしくお祈りします。

■當麻地区財団委員長：

ロータリー財団100周年と言う事で皆さんに浄財を頂きクラブでは町田財団委員長と協力して地区の目的は唯一クラブの援助にあると言うのをわきまえてやっていきたい。ロータリー財団の寄付は年次基金で150ドル、恒久基金で30ドル、ポリオ基金で30ドルそしてロータリーの平和フェローで20ドルと言う事で合計230ドルを今期お願いしたい。ロータリーの希望の風の奨学金も随時財団の中で行ってきたい。去年EREYで2年続けて東村山は表彰対象になりました。ロータリー財団100周年のシンポジウムを11月27日に行うので是非参加してください。

■町田前分区幹事：

ガバナー補佐が優秀で出場所が無かった。今年50周年、金子丸順風に船出なさったようで、欲を言えば金子さん自身の旗を作ってほしい。ガバナー補佐と言うのは大変だなと思います。ガバナーの言われたことは99.99%全部こなされた。私の方に全然負担が来なかったのは本当に頭が下がる思いです。一年間ありがとうございました。

■クラブ協議会（一年の抱負）

■司会：北久保幹事

■石山クラブ奉仕委員長：

金子会長が掲げる「ありがとう50周年！ひとりひとりが主人公」と言うテーマのもと、クラブ奉仕部門の各委員長さんと一致団結して1年間クラブを盛り上げてまいります。特に今年度は創立50周年事業をはじめ、地区補助金事業、交換留学生事業、その他多くの事業が重なります。ですから、通常のクラブ運営が疎かにならないように、目配り・気配り・心配りを常にし、真摯な姿勢で臨んでまいります。活力あるクラブ作りに全力を挙げ、今年度が当クラブにとって飛躍の年になるよう、スムーズできびきびした例会の運営、素晴らしい卓話、相互理解が深まる親睦活動、奉仕の精神に共感していただける新しい仲間づくり、現会員のロータリーに対する更なる理解度の向上等、年度前半から意識して取り組み、必ず成果を出してまいります。

■中丸例会運営委員長（森田委員代読）：

例会に出席することは会員としての義務であり、ロータリーの原点でもあります。『入りて学び、出でて奉仕せよ』とも言われる例会を、品位と秩序ある明るく楽しいものとするべく、クラブ管理委員会にも協力を仰ぎながら運営して行くことに努めます。そしてより出席率が向上するよう努力してまいります。

■當麻プログラム委員長：

年会の行事が決まりその間を組むためにいかに例会を盛り上げていくかと言う事に尽きる。今年度は50周年と言う事で実行委員会の方に再三にわたり卓話をして頂きまして、この50周年を盛り上げて生きたい。現在29名で予算もあまりとれない。その中でロータリーの中にも優秀で高邁なお話をされている方が沢山おられます。それをもってクラブの中で卓話を回していければいいと思います。50周年と言う事でみんなで前半から盛り上げていきながら2月23日に記念式典という形の中で盛り上げていけるようなプログラムを作りますし皆さんに協力してほしい。卓話者がいるときには出席委員会の方で各メンバーに電話で出席要請をして頂きたい。それは徹底してお願いしたい。

■岩原クラブ管理委員委員長：

金子会長の「ありがとう50周年！ひとりひとりが主人公」の方針を基に、本年度の創立50周年事業の歴史的な意味を踏まえ全員参加で盛り上げていきたいと思っております。2016～17年度は、50周年という節目の年を迎えます。長年諸先輩方が多大なご努力を重ね本年の記念すべき事業を迎えることができましたと考えます。50周年記念事業を成功に導くために会員相互の意思疎通と強い結束でスムーズなクラブ管理ができるよう努めていきます。親睦に関しては会員同士及びそのご家族みんなが楽しかった、参加してよかったと思えるような家族例会を実施していきたいと思っております。広報・会報に関しては週報の簡素化による経費節減とITを活用した広報活動を積極的に取り入れていきます。

■野崎会員増強委員長：

多摩分區では40名を超えるクラブは青梅クラブのみです。クラブの運営上35名はいないと思いきった活動もできないし奉仕活動にも影響してくる。今年度は野澤会員、中丸会員、荻野会員の4名で構成しています。増強するにあたって会員候補となる方にロータリーとはどういう物か、入ったら何をしなければいけないかの基本的認識をもって頂かないと入ってもすぐにやめてしまう。RIでは50名以内のクラブは純増1名の目標をですが、当クラブは純増3名を目指す。また50周年が終わって、退会者の無いように皆さんでお話をしてできるだけ一緒にクラブ活動をしていきたい。

■野村会員研修委員長：

活動方針としては色々な情報を会員の方にお知らせしていくと共に、会員と一体となって参加できるような委員会への出席の勧誘と地区委員会の開催等をお知らせしていかないといけない。若い人たちはこの中だけしか知らないとかんなんもんなのかなと思ってしまうので、できれば色々な委員会やそういう勉強の場があると知らせたい。色々な場に参加して名刺交換をして人と人の横のつながりを多く作る。各委員会バラバラではなく、複数の委員会で共通した内容の催し物をしていきたい。

■閉会点鐘：金子会長